

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成26年2月13日

【四半期会計期間】 第81期第3四半期(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

【会社名】 高压ガス工業株式会社

【英訳名】 KOATSU GAS KOGYO CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 竹内弘幸

【本店の所在の場所】 大阪市北区中崎西二丁目4番12号

【電話番号】 06(7711)2570番 代表

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 大北隆行

【最寄りの連絡場所】 大阪市北区中崎西二丁目4番12号

【電話番号】 06(7711)2570番 代表

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 大北隆行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第80期 第3四半期 連結累計期間	第81期 第3四半期 連結累計期間	第80期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	56,609,576	56,364,248	75,021,784
経常利益 (千円)	3,878,925	3,862,962	4,836,502
四半期(当期)純利益 (千円)	2,149,485	2,039,941	2,700,413
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	2,171,043	2,844,916	3,206,131
純資産額 (千円)	39,925,359	42,435,791	40,949,494
総資産額 (千円)	70,668,937	71,466,966	70,017,286
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	39.01	37.13	49.02
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	54.4	57.1	56.4

回次	第80期 第3四半期 連結会計期間	第81期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	14.36	15.17

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれていません。
3. 「潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額」については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

なお、当社は、平成25年8月9日開催の取締役会において、平成26年2月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、当社の連結子会社であるスズカファイン株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を行なうことを決議し、同日付けで株式交換契約を締結しました。この契約により、平成26年2月1日に効力が発生し、スズカファイン株式会社は、当社の完全子会社となりました。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果により企業収益に持ち直しの動きがみられ、景気の回復基調が持続しているものの、世界経済の下振れ懸念があり、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は563億64百万円（前年同期比0.4%減少）、営業利益は34億48百万円（前年同期比1.2%減少）、経常利益は38億62百万円（前年同期比0.4%減少）、四半期純利益は20億39百万円（前年同期比5.0%減少）となりました。

当第3四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

ガス事業

主力製品の『溶解アセチレン』は、造船業界向けの需要が減少したものの、建設、橋梁など工事向けに一部需要が回復し、売上高は前年並みとなりました。『その他工業ガス等』では、下半期から酸素、窒素が鉄鋼、電機、化学向けに一部需要が回復し、アルゴン、炭酸は新規需要先の獲得及び需要回復がありました。また、LPガスは新規需要先の獲得及び輸入価格の上昇もあり、売上高は前年同期を上回りました。『溶接溶断関連機器』は、設備関連機器の需要の減少や造船業界向け溶接棒等の需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『容器』は、輸出及び中容器の需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は414億54百万円（前年同期比3.3%減少）、営業収入は1億98百万円（前年同期比6.6%増加）、営業利益は28億68百万円（前年同期比7.8%減少）となりました。

化成品事業

『接着剤』は、ペガールは木工用が建築、建材を中心に国内、海外向けに需要を伸ばし、塗料用、粘着用は新規需要により増加しました。瞬間接着剤シアノンは、海外向けが円安により、売上高は前年同期を上回りました。

『塗料』は、建築改修向けに需要を伸ばし、また、屋根用が新製品の投入により増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は137億75百万円（前年同期比5.4%増加）、営業収入は10百万円（前年同期比34.7%増加）、営業利益は11億2百万円（前年同期比6.1%増加）となりました。

その他事業

その他事業は、LSIカードの需要の増加と海外向け光学機器の需要の増加により、売上高は前年同期を上回り、当第3四半期連結累計期間の売上高は11億34百万円（前年同期比79.6%増加）、営業利益は2億28百万円（前年同期比381.4%増加）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について、重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費は2億6百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	100,000,000
計	100,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	55,577,526	55,577,526	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は 1,000株で あります。
計	55,577,526	55,577,526		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日		55,577,526		2,885,009		2,738,251

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日である平成25年9月30日の株主名簿により記載しています。

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 548,000		
	(相互保有株式) 普通株式 8,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 54,549,000	54,549	
単元未満株式	普通株式 472,526		一単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	55,577,526		
総株主の議決権		54,549	

- (注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が600株含まれています。
 2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式及び相互保有株式が次のとおり含まれています。
 自己株式 513株
 相互保有株式 名岐溶材(株) 315株(こうあつ共栄会名義)

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 高圧ガス工業株式会社	大阪市北区中崎西2丁目 4-12	548,000		548,000	0.98
(相互保有株式) 名岐溶材株式会社	岐阜市手力町1-4	1,000	7,000	8,000	0.01
計		549,000	7,000	556,000	1.00

- (注) 1 平成25年11月13日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期会計期間に自己株式1,000,000株を取得したため、平成25年12月31日現在の自己保有株式数は、1,556,332株となっています。

2 他人名義で所有している理由等

所有理由	名義人の氏名又は名称	名義人の住所
加入持株会における共有持分数	こうあつ共栄会	大阪市北区中崎西

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しています。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,492,326	13,519,310
受取手形及び売掛金	¹ 22,387,461	¹ 22,848,339
電子記録債権	60,294	527,259
商品及び製品	2,439,857	2,414,769
仕掛品	380,182	492,159
原材料及び貯蔵品	1,120,044	1,173,935
繰延税金資産	773,761	519,215
その他	219,041	288,564
貸倒引当金	156,567	171,071
流動資産合計	41,716,401	41,612,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,185,975	5,075,958
機械装置及び運搬具(純額)	2,121,026	2,289,836
土地	12,541,100	12,527,380
建設仮勘定	93,553	553,559
その他(純額)	716,212	738,094
有形固定資産合計	20,657,868	21,184,829
無形固定資産		
のれん	116,130	87,063
その他	164,381	141,835
無形固定資産合計	280,512	228,899
投資その他の資産		
投資有価証券	6,004,821	7,299,081
繰延税金資産	233,697	6,513
その他	1,218,395	1,226,797
貸倒引当金	94,411	91,636
投資その他の資産合計	7,362,503	8,440,755
固定資産合計	28,300,884	29,854,484
資産合計	70,017,286	71,466,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	¹ 16,977,866	¹ 14,477,461
電子記録債務	-	¹ 3,268,938
短期借入金	2,594,000	2,664,000
1年内返済予定の長期借入金	1,639,996	113,886
未払法人税等	853,057	431,185
賞与引当金	1,166,966	543,006
役員賞与引当金	93,600	-
その他	¹ 2,110,504	¹ 2,554,447
流動負債合計	25,435,990	24,052,925
固定負債		
長期借入金	2,023,351	3,174,330
繰延税金負債	492,412	730,122
退職給付引当金	176,343	127,294
役員退職慰労引当金	49,520	33,435
負ののれん	739	-
その他	889,434	913,066
固定負債合計	3,631,801	4,978,248
負債合計	29,067,791	29,031,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885,009	2,885,009
資本剰余金	2,745,142	2,745,142
利益剰余金	33,048,399	34,317,222
自己株式	244,128	819,852
株主資本合計	38,434,423	39,127,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,080,957	1,689,755
その他の包括利益累計額合計	1,080,957	1,689,755
少数株主持分	1,434,113	1,618,513
純資産合計	40,949,494	42,435,791
負債純資産合計	70,017,286	71,466,966

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	56,609,576	56,364,248
売上原価	41,530,169	41,131,328
売上総利益	15,079,407	15,232,920
営業収入	193,616	208,676
営業総利益	15,273,024	15,441,596
販売費及び一般管理費	11,782,063	11,993,549
営業利益	3,490,960	3,448,047
営業外収益		
受取利息	4,064	3,527
受取配当金	116,538	129,142
受取手数料	77,141	99,331
負ののれん償却額	1,109	739
その他	345,595	331,466
営業外収益合計	544,448	564,208
営業外費用		
支払利息	58,187	53,309
その他	98,296	95,982
営業外費用合計	156,484	149,292
経常利益	3,878,925	3,862,962
特別損失		
投資有価証券売却損	-	184
投資有価証券評価損	808	-
ゴルフ会員権評価損	400	8,800
特別損失合計	1,208	8,984
税金等調整前四半期純利益	3,877,717	3,853,978
法人税、住民税及び事業税	1,332,664	1,245,099
法人税等調整額	237,181	381,663
法人税等合計	1,569,845	1,626,763
少数株主損益調整前四半期純利益	2,307,871	2,227,214
少数株主利益	158,385	187,273
四半期純利益	2,149,485	2,039,941

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,307,871	2,227,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,828	617,701
その他の包括利益合計	136,828	617,701
四半期包括利益	2,171,043	2,844,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,012,822	2,648,739
少数株主に係る四半期包括利益	158,220	196,177

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債務の会計処理

当四半期連結会計期間末日は、金融機関の休日にあたりますが、満期日に決済が行なわれたものとして処理しています。当四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
受取手形	1,132,324千円	1,000,038千円
支払手形	1,001,153千円	1,031,755千円
電子記録債務	千円	19,713千円
設備支払手形	42,370千円	22,403千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	1,094,851千円	1,094,013千円
のれんの償却額	30,600千円	34,367千円
負ののれんの償却額	1,109千円	739千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	385,887	7	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金
平成24年11月13日 取締役会	普通株式	330,733	6	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	440,944	8	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金
平成25年11月13日 取締役会	普通株式	330,174	6	平成25年9月30日	平成25年12月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,908,809	13,069,334	631,432	56,609,576		56,609,576
セグメント間の内部 売上高又は振替高						
営業収入						
外部顧客への営業収入	186,000	7,616		193,616		193,616
セグメント間の内部 営業収入又は振替高						
計	43,094,810	13,076,951	631,432	56,803,193		56,803,193
セグメント利益	3,112,750	1,039,123	47,556	4,199,430	708,469	3,490,960

(注) 1 セグメント利益の調整額 708,469千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	41,454,672	13,775,297	1,134,278	56,364,248		56,364,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高						
営業収入						
外部顧客への営業収入	198,413	10,263		208,676		208,676
セグメント間の内部 営業収入又は振替高						
計	41,653,086	13,785,560	1,134,278	56,572,924		56,572,924
セグメント利益	2,868,356	1,102,584	228,958	4,199,899	751,851	3,448,047

(注) 1 セグメント利益の調整額 751,851千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
1 株当たり四半期純利益金額	39円01銭	37円13銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	2,149,485	2,039,941
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	2,149,485	2,039,941
普通株式の期中平均株式数(株)	55,089,445	54,934,376

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

(中間配当)

平成25年11月13日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対して、次のとおり中間配当を行なう旨決議し、配当を行なっています。

- 1 中間配当金の総額 330,174千円
- 2 1株当たり中間配当金 6円
- 3 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成25年12月10日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月10日

高圧ガス工業株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大 西 康 弘 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 田 中 賢 治 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている高圧ガス工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、高圧ガス工業株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。